



この田んぼで暮らせる農政を

問 農村では未だかつて経験したことのない歴史的な状況が進行している。

問 農村では未だかつて経験したことのない歴史的な状況が進行している。

問 農村では未だかつて経験したことのない歴史的な状況が進行している。

問 農村では未だかつて経験したことのない歴史的な状況が進行している。

問 農村では未だかつて経験したことのない歴史的な状況が進行している。

生産費を補償する米価を 品目横断はほぼ 生産費を補償する 市長 松田 成溪

問 農村では未だかつて経験したことのない歴史的な状況が進行している。

問 農村では未だかつて経験したことのない歴史的な状況が進行している。

問 75歳になったとたん年金から保険料が天引きされ、病院にかかるのも制限される。

問 75歳になったとたん年金から保険料が天引きされ、病院にかかるのも制限される。

問 75歳になったとたん年金から保険料が天引きされ、病院にかかるのも制限される。

問 75歳になったとたん年金から保険料が天引きされ、病院にかかるのも制限される。

問 75歳になったとたん年金から保険料が天引きされ、病院にかかるのも制限される。



楽しい“ふれあいサロン”

現代版うばすて山「後期高齢者医療制度」は廃止を

日本共産党 平林智江美

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」



交通安全対策が急がれる荒山地内（府道）

建設・建築業者の救済と住宅改修助成実施を

市長 しっかりとやっていきたい

日本共産党 田中 邦生

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 倒産や廃業が相次ぐ建設・建築関係者からは「仕事がない、構造改革の一番のしわ寄せを受けた」

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。



きついS字カーブの新聞人トンネル

新聞人トンネル内の事故多発に問う

市長 リブ付きの区画線対応

公明党 由良 尚子

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。

問 昨年、久美浜町野中で、女子中学生の痛ましい事故から「多発非常事態宣言」が発出された。



地区自主避難所の網野公民館

問 平成17年から21年度までの5年間で推進するこの計画の実行性については、市職員が担う部分が非常に大きいと思うが、職員数削減による業務上の問題ははないか。

市長 職員数はこの4

行政改革推進計画の状況はどうか

市長 計画に沿って進んでいる

丹政会 志水 一洋

問 地域防災計画について

市長 地震の際市民が避

問 アウトソーシング削減の実績はどうか。

市長 19年度より実施した、学校等の調理員、作業員退職による職員派遣委託、税務課等での外部委託で6300万円、又、公共施設の運営管理を指定管理者へ移行した結果、4300万円の削減である。

問 市内の地域自主防

市長 現状は市内の28区内の61団体があり26・3%の組織率で今後毎年20団体くらい組織化を進め、5年間で160団体前後で70%台の組織化を目標とし、防災リーダー研修会の定期的開催を考えている。

問 連鎖倒産等危惧する。職員全員営業マン、企業の育成と仕事起こし、雇用対策は喫緊の課題、状況は。

市長 国や府に相談しインフラを整備・観光等推し進める。森づく

問 自然、古歴史、文化遺産を観光資源に、

問 地球温暖化災害、ミヤンマーの熱帯性サイクロン被害。地球の温暖化に起因する災害と現象は日本でも起きかねない。考えを伺う。

市長 災害に対する備えを自覚し、指針は3月に作成、水防計画は

問 市全体の排水溝の増設改良等、老朽化路面・水道管等早急な対応が必要、考えを伺う。

市長 基幹道路・光ファイバーの情報通信・病院等、生活関連のインフラ整備は必要。府

問 学校・社会教育の垣根を越え取組む課題と今後の教育の考えは。

市長 若い時期自らの可能性に自分で気づき、自助努力で自分を育み、この領域に到達する支えが教育。夢と希望を持ち挫折しても立ちあがる力を育む教育。



急がれる道路側溝整備（緊急雇用）

雇用は喫緊の課題 市長 支援を深めたい

丹政会 松尾 信介

問 衰退集落の活性化も見えてくる、考えは。

市長 職員が力を出し、市役所一丸で事例から状況を見て整理、事業の必要性をみて、全員営業マンで取り組む。

問 防災マップを作成し、各戸配布。地震のハザードマップを作成し、注視と日ごろの訓練の中で、出水期を想定し計画を立てる。

問 学校・社会教育の垣根を越え取組む課題と今後の教育の考えは。

市長 若い時期自らの可能性に自分で気づき、自助努力で自分を育み、この領域に到達する支えが教育。夢と希望を持ち挫折しても立ちあがる力を育む教育。



放置されたままの遊技場跡（網野町）

問 まだ、市民に広く理解されていない学校再配置について、現在の状況は。また今後、どのような視点で再配置をすすめていくのか。

教育委員長 平成18年7月に、学校再配置検討委員会を立ち上げ、

問 中国・四川大地震で多くの学校が倒壊、子供たちが犠牲になった。人的災害ともいえる建物構造に問題があったと聞く。本市も早く、耐震に強い安全な学校にするべきでは。

市長 耐震強化につい

問 耐震強化を急げ！

市長 耐震強化につい

問 地域で唯一、避難所に指定されている築40年以上の耐震に不安な学校については、再配置計画を待つまでもなく、耐震強化をすすめるべきである。危機管理も含めて考えは。

市長 耐震課題の多いものについては、優先順位を付けながらすす

問 景観や環境にふさわしくない廃墟建物をいつまでも放置しておけば、事件の温床にもなりかねない。何かの対策を講じるべし。

市長 所有者にお願いしてみるとか、制度的に何かできないか、検討したい。

学校再配置に地域住民の意思を反映すべし

教育委員長 幅広く意見を聞き計画をすすめる

丹政会 足達 昌久

問 学校耐震化を急げ！

市長 耐震強化につい

問 地域で唯一、避難所に指定されている築40年以上の耐震に不安な学校については、再配置計画を待つまでもなく、耐震強化をすすめるべきである。危機管理も含めて考えは。

市長 耐震課題の多いものについては、優先順位を付けながらすす

問 景観や環境にふさわしくない廃墟建物をいつまでも放置しておけば、事件の温床にもなりかねない。何かの対策を講じるべし。

市長 所有者にお願いしてみるとか、制度的に何かできないか、検討したい。

問 蟹工船が若者、派遣労働者の中でブームになっている。その背景には現在と共通点がある。市長は読んでか。

市長 読んでない。マスコミで話題になって

問 最近、経済アナリストが、油、食料、投機等の状況などから見て「資本主義経済は限界か」と問題提起し、

問 現在市内でも、建設・旅館業界等の中で破産・廃業、そして労働者の失業・自殺が相次いでいるが、一体どれだけの破産・失業・

問 市民は今、大変もがき苦しんでいる中、長期対策も当然必要だが、今日、明日のことをどうしてくれるんだという声が市民の声

問 選挙公約でもか



燃料費高騰問題で一斉休漁（網野漁協、7月15日）

今、若者によく読まれている「蟹工船」を読んだか？

市長 マスコミで話題になっている。読んでみたい。

日本共産党 森 勝

問 マスコミで話題になっているがどう思うか。

市長 思っていない。持論ではあるが、経済、財政政策は見直していく必要があると思っ

問 自殺者が出たら事態打開のための本格的な不況対策をやるのか。今、業者、労働者、市民はいつ自分達も、という大変な不安を持って生

問 業者の現状、市民のくらしの実態と声、要求を正確につかみ、施策の具体化のために、理事者・職員が一丸とな

問 調査が必要だと思っ

市長 選挙公約でもか



危機に対応できる京丹後市に(久美浜病院)

危機管理部門の常設を 市長 まずは兼職で 検討している

丹政会
森口 亨

問 市民生活や行政運営に重大な障害を来す事態へ対応する専門部署を常設すべきだ。
市長 3月に危機管理指針を策定した。組織改編の中で、まずは兼職で検討している。

問 社会基盤や施設整備に對しても、この部署の意見は是非取り入れるべきだと考えるが、現状と認識を問う。
市長 関係部署間の調整・相談は不十分な現状もある。組織改編も含め検討する。

問 職員自らが作ったルールで、行政を評価しても信頼は得られない。国際ルールで仕事の品質を管理し、改善を続けるため、ISO 9001を市役所が取得すべきだ。
市長 ISOは行政経営にとって優れたシステムだ。慣例業務の改善、住民満足度の向上、文書整理・管理能力向上などのメリットがある。本年度は先進地を

問 市長の政治姿勢は視察し、検討する。
市長 市民の声を聴く立場として、選挙結果も含めた一期目の総括は、市長 合併最初の全体計画や企画をやってきた。市民の声も出来るだけ聴いてきたが、回答後の検証が不十分だったことは真剣に反省している。今後は、市民に負担をどう分配するかという話が多いので、市民との信頼関係の構築は大切だ。

問 市長は方法より方針を示すべきだが、それに必要な情報は、職員から、正確かつ速やかに届いているか。
市長 情報が入ってくるよう模索したい。
問 地域貢献度による地元発注・調達を。
市長 地元発注・調達を優先しているし、地域貢献度による評価も検討している。

問 ずっと住み続けた地域を創るために、地域・市民・行政のみならず考えていく「地域づくり計画」が必要だが、現状は進んでない。
市長 今年度、計画を策定する場合は、事業

に対する補助率や補助金の優遇措置を設けて、メリットを示す。
問 公民館活動に地域づくりという視点を取り入れ、村づくり委員会と公民館が一緒に活動して、地域の課題解決に取り組み『地域づく

り塾』を提案する。塾長には市長を、考えは、市長 有意義な取り組みである。すでに久美浜町には、地域づくり塾のようなものがある。市民局の組織見直し検討会議で、活性化協議会との関わりや仕組みづくりについて検討する。私も地域の皆様と積極的に意見交換等やっていきたい。
問 市が地域づくりのため必要な事業を提案しても、地域でその事

業に對応できる人材が不足している。職員の地域パートナー制度の活用は。
市長 昨年度は、施行期間として50名の職員がボランティアとして、農地・水・環境保全事業や自主防災組織の立ち上げ等の支援を行った。今年度は、活動支援規定を設けて、勤務時間中の職務の免除や、必要な資料や情報提供が行なえるようにする。職員が地域づくりに参

画できるように積極的に進めていく。
問 市民局は地域の実情に合わせた改革、改善が必要である。例えば市民局の局長に民間人を登用することは。
市長 市民局のスリム化は避けられない。市民局に地元の民間人が入り、職員と一緒に企画、執行していきけるような体制づくりを進めていきたい。躍動感のある市民局づくりに努めていく。



市民局のサービスや地域振興は

地域づくり塾の設置は 市長 有意義な取り組みだ

丹政会
岡田 修



工事が進む森本工業団地

地域高規格道路と 工業団地を起爆剤に 市長 早期完成で産業活性化

丹政会
三崎 政直

問 市内の経済状況が一層悪化しているが、税収の見通しは。
市長 原油や原材料価格の上昇により厳しさを増している。税収にも影響の恐れがある。
問 産業活性化の起爆剤として期待されている

る地域高規格道路の見通しと、森本工業団地の現状は。
市長 宮津野田川道路は平成23年度、野田川大宮道路は平成20年代半ばの供用開始を目指している。森本工業団地は、来春

分譲開始予定で、市内外から3社の立地希望があり、総面積の90%以上が埋まる。進出企業には様々な支援策で対応する。
問 4事業を抱える森本地区への支援体制は。
市長 森本地区の皆様にはご負担をかけ、感謝している。区や府など関係機関とも十分に連絡を取り事業間の調整を図っていく。
問 消費の落ち込みや、大手資本の進出などで

商業・飲食業が厳しくなっているが対応策は。
市長 商工会で来年4月スタートに向けて、市内統一ポイントカード作成が進められている。それらも含めて市としても全面的にバックアップしていきたい。
問 下水道事業の財政運営は大丈夫か。
市長 総事業費は今までに484億円、平成

37年度までに約300億円を見込んでいます。細心の注意を払いながら3年から5年の単位で見直し、整備を進めて行きたい。
問 河川の水質保全のためにも、水質向上と、特に上流部の水質化を急ぐ必要がある。
市長 水質化のメリットを積極的に伝える努力と加入促進対策を講じ、河川環境保全に取り組んでいく。

合併して4年地域 格差について問う 市長 合併前より格差は あると思う

丹政会
池田 恵一

問 今、格差社会が全国的に大きな問題になっている。合併して4年、京丹後市の地域格差について認識を問う。
市長 J.A、銀行、人口、市役所の人員の配分等、地域間の格差が合併前よりある事は認

識している。
問 地域間格差のある中で限界集落対策の具体的な施策について問う。
市長 限界集落の活性化について対策を考えている。モデル的な取り組みとして外部の団

体と一緒に集落を盛り立てていく「ふるさと共援事業」や国のコーディネート事業を地域の人と一緒に実施していきたい。
問 合併後、旧町間のさまざまな課題が統一された。しかし、保育所の運営で延長保育が統一されていない。地域によって差があるのはおかしいと思う。全ての保育所と同じでできないのか。
市長 旧町の運営を引

き継いでいる状況である。職員体制で統一できていない。保護者の意見を聞き取り組んでいきたい。
問 合併後統一の検討はなされたのか。
市長 旧町に1ヶ所は延長保育できるように検討した。今後、保育所の統合に向け保育サービスの充実につとめていきたい。

問 2000円バスの運行は合併しなければできないか。
市長 現在、浅茂川地区や塩江、浜詰、木津線は人口の多い割には運行していない。今後の見直しを問う。
市長 出発点は現行の路線について考えている。また、交通の空白地解消については検討している。地域からも要望はいただいている。秋の改編に向けて実施できないか検討したい。



望まれる200円バスの拡充



久美浜病院の存続を

問 地域に元気が出る様にするには、安心して生活ができ、地域の皆さんの支えがあってこそ元気が出ると思えるが市長の思いは、

市長 安全、安心をしっかりと確保し、同時に今は、厳しくても将来

公立病院の存続について
市長 公立病院を前提に持続的に維持を

無党派 谷口 雅昭

問 2つの市立病院が廃合や病院がなくなる

市長 安全、安心を考えた上で大きな柱となる市立病院を前提として安心な医療サービスをしつかりと提供し持続できる様な形を維持したいと思ってい

問 雇用拡大について

大学や専門学校を卒業して、京丹後市に若者が帰郷したくても就職先が無い。若者が定住できる働く場の確保と共に、雇用の拡大に向けて考えは、

市長 産業、雇用の充実、発展に向け真剣に取り組んでいく。分野毎に進め、全職員が営業マンとなり市民や地元企業の思いを聞かせて頂き、各産業・各事業を支援し雇用の拡大に全力を上げて取り組む。

問 生徒らが独自に情報交換の場として立ち上げた「学校裏サイト」の数は、未集計の九州、沖縄地方を除き全国で3万8千件あることが文科省の調査で判明した。本市における実情はどのようなものか。

教育長 校長会や生徒部会長会議の中で、積極的に取り組んでいくよう指示しているが、実態がつかめていない。本市では5月末現在、携帯電話の所持者は小学生144名、中学生207名で想像より少

学校裏サイトにおける実情と取り組みは
市長 積極的に対処していく

政和会 川村 博茂

なかった。PTA協議会の研修会や教員の研修会で、新しく講座を持って、積極的に対処していく。調査の結果、裏サイトには個人を中傷するものが50%、わいせつな内容が37%、死ね殺すという暴言が27%あったという。脅迫容疑で逮捕されたり、いじめの書き込みで自殺した生徒もいる。毎朝、下校するまで学校で携帯電話を預か

問 7月から有害情報

の閲覧を制限する条例が広島市で施行される。学校裏サイトがはじめや犯罪の温床として社会問題化しており、青少年健全育成のために本市も必要ではないか。

市長 先例を研究し、今後の課題とする。

問 教育委員に保護者の選任が義務化された。保護者の意見を教育行政に反映するため、早く登用したらどうか。

市長 時期は自由なので、改選期に検討する。



裏サイトの検索が容易にできる携帯電話



建設中の特別養護老人ホーム（弥栄町）

問 教育委員は現在5名である。法改正により6名以上にすることが可能となった。市では学校の通学区域、地域公民館、地区公民館、学校幼稚園統廃体制、学校幼稚園統廃合計画等も旧6町単位である。今後6名に増

教育長 教育行政については6町のバランスより全体的な視野で運営すべきである。現行の5名で妥当と考える。

問 市長就任後、課の新設、市民局等の機構改革が行なわれ4年経

後期高齢者医療制度の75歳以上加入対象の見直しは
市長 国の制度見直し案の推移を見守る

政和会 大下倉 禎介

問 4月から後期高齢者医療が開始された。国民からの批判が多く国も制度の見直しを検討している。国、府、広域連合へ次の要望を行なって頂きたい。

①この制度の保険料は医療水準が高い京都市府南部地域と比較すると、医療格差のある府北部地域は割高で不公平である。従って6年間の激変緩和措置を行ない北部の保険料を軽減している。6年で軽

減はなくなる。しかし、6年で南部と北部の医療格差は解消しない。京丹後市の保険料が割高にならないように、恒久的な保険料軽減措置を策定して頂きたい。

②制度加入年齢75歳以上は批判が多い。75歳線引きの理由も曖昧である。加入年齢70歳以上への年齢変更見直し案を策定して頂きたい。

市長 国政レベルの問題なので国の見直し結果を見て判断する。

問 自殺予防対策に懸命に取り組んできたことを評価するが、まだ課題もある。

市長 つらい立場にある方を支えるため、関係機関の連携や、相談窓口の充実を図るなど真剣に取り組んできた。

問 遺族の支援など、さらに踏み込んだ取り組みが必要だ。

市長 支援団体の紹介など広域的に取り組む。多重債務の相談に

自殺予防と多重債務救済について
市長 真剣に取り組んできた

政和会 松本 経一

問 古紙回収の方法は今のまま続けるか。

市長 検討はするが、今のまま続けたい。

問 経営安定子補給制度や織機調整補助金の拡充はできないか。

市長 他施策と組み合わせながら、いろいろな角度から考える。

問 住宅改修関係の支援策をさらに拡充できないか。

市長 今回新しく行う水洗化推進補助の動向などを見て考える。

問 地元の間伐材で学校に配備できないか。

市長 総務省による携帯電話の新規活用を研究する、開発拠点モデル地区指定を目指す。

問 市は地域活性化のため「ふるさとケータイ」事業に取り組むが、具体的に何を指すか。

市長 総務省による携帯電話の新規活用を研究する、開発拠点モデル地区指定を目指す。



間伐材で作った学校机

市長選の選挙結果について

市長 高い評価をいただいた

無党派

吉岡 和信



開票作業が進む峰山中体育館

問 先の市長選で投票総数の48%を得票しているが、結果についてご自身の評価は。

市長 高い投票率から5割近い票を頂いた事は一定の評価を得たと思う。一方で5割に届かなかった点から言えば、他候補へ投票された有権者の思いを厳し

く受け止めなければならぬと思う。

市民局に外部から人材登用

問 市長は、市民局に外部からの人材登用について言及している。

市長 市民局のスリム化は避けられないが、区長経験者や職員OB

などを市民局長のブレインとして採用し市民局の活性化を果たしていく。その中で視点の広がりや課題解決の面から可能性のある取組みを期待している。

問 市長は多くの審議会を設けているがその意図は。

市長 政策を決定するうえで企画の段階から市民の皆さんに入って頂く審議会と専門知識を必要とする審議会があるが、行政と協働していくひとつのツールである。

問 審議会行政のマイナスイメージはないか。

市長 果敢に取り組まなければならぬ点でスピード感に欠ける面や責任の所在が曖昧になる心配はあるが、合併直後は企画等の時期でもあり審議会の有用性を重視した。

また、これからは利益の分配でなく負担を分かち合う局面が多くなるため市民の皆さんに納得して頂く場所でもある。

問 2期目は自己完結の思いで取り組むべき。

市長 真剣に出来る限りのことをやっていきたい。一定の展望を感じて頂けるように懸命にやる。



夏の訪れとともに丹後の海には、若さや元気一杯の活気が満ちあふれています。また、議会では新たに二十四人が選ばれ、初心を忘れず、力一杯努める決意をしています。

さて、いま京丹後市は、合併前の期待とはうらはらに、深刻な財政状況にあります。皆さんが「合併してよかった」と思えるまちにするために、この度の選挙戦では市長と議員に多くの課題が市民の皆さまからつきつけられました。こういう中で議会の役割は、いっそう重く、適正かつ円滑な議会運営は不可欠であり、その活動内容を市民にお知らせすることは、議会の責務であります。このためにも制定しました「議会基本条例」の適切な運用に鋭意努め、まず議会報告会を開催し、身近な議会になるように努めてまいります。どうか積極的にご参加をお願いいたします。

新人議員も加わり、新しい体制で「まほろば」を編集いたします。これまで以上に、市民の目線によりわかりやすく、また正確にお伝えするための紙面づくりが心掛けてまいりますので、皆様のご意見やお考えをお寄せいただきますようお願いいたします。



〈広報編集委員会〉
(写真右より)

- 委員 吉岡 和信
- 委員 田中 邦生
- 委員 松尾 信介
- 委員 奥野 重治
- 副委員長 足達 昌久
- 委員 志水 一洋
- 委員 松本 経一